

# 経営者のための生命保険講座 第11回

## 生命保険見直し術 → ソルベンシーマージンって何？



6月中旬ごろから保険会社の決算が発表され、契約高や安全性などについて、よく新聞等で取りざたされています。

今回は、今年度より公表が義務づけられ、新聞、雑誌等に特に頻繁に登場する「ソルベンシーマージン」について簡単にご説明します。

$$\text{『ソルベンシーマージン』} = \frac{\text{支払余力}}{\text{リスク}}$$

用語



ソルベンシーマージンは簡単に言えば上記のような数式で算出されます。言い換えれば保険会社の体力を示す指標であり、予想を超えるリスクに対応できる保険金支払能力がどれだけあるかをあらわします。一般的にこの数値が高いほど、保険会社の体力があると考えられます。参考までに各社の数値は以下のとおりです。

日本生命	939.9	富国生命	722.4
第一生命	632.1	東京生命	431.6
住友生命	526.2	日本団体生命	308.6
明治生命	719.8	協栄生命	300.7
朝日生命	654.8	第百生命	294.6
三井生命	491.6	東邦生命	154.3
安田生命	648.1	アメリカンファミリー生命	850.9
千代田生命	314.2	アリコジャパン	1,129.2
大同生命	1,016.8	ソニー生命	1,545.5
太陽生命	873.0	INAひまわり生命	862.6

大蔵省によれば、「ソルベンシーマージンはおおむね200%あれば妥当」ということです。

近年の厳しい金融情勢の中、保険会社各社は厳しい経営、運用環境が続くとみられており、体力格差は今後一段と際立ちそうです。保険もただ加入するのではなく、選んで加入しなければなりません。ご質問、ご相談は当事務所まで。



担当 渋谷 洋子